

第23号

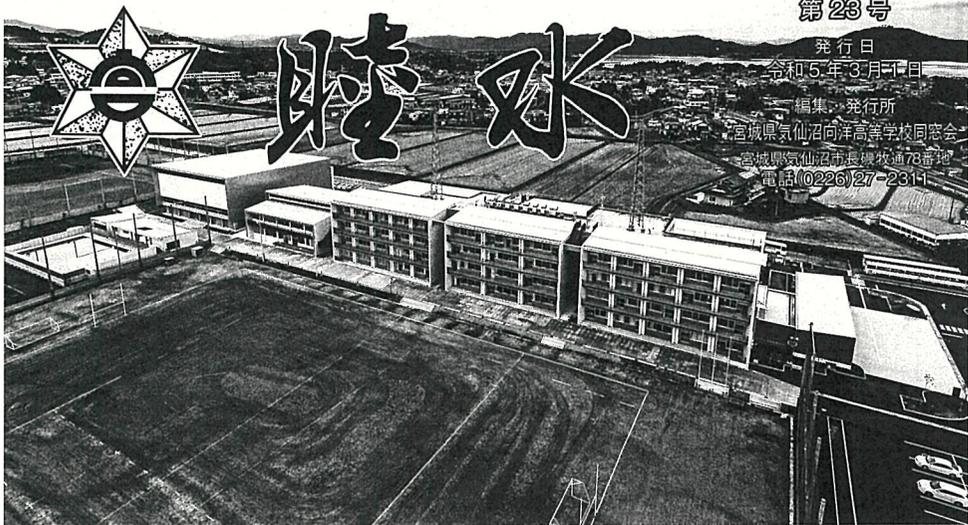
発行日 令和5年3月1日

編集・発行所

宮城県気仙沼市気仙沼高等学校同窓会

宮城県気仙沼市長坂校道78番地

電話(0226)27-2311



今年度の千支は「兎年」であり、会員諸兄の皆様にとって、飛躍の年となることを祈念申し上げます。さて、昨年は予測できない大規模自然災害対応や新型コロナウイルスの感染拡大が止まず、ここ数年は異例の同窓会事業実施を強いられることになりましたことを前記しなければなりません。また、世界に目を向ければロシア軍のウクライナへの軍事侵攻があり、結果として私たちの生活に直結するエネルギー価格の高騰や食糧問題も大変な状況となり、国をあげて食料や生活の安全保障問題も惹起した年でありました。さらに足元の市内の状況も、東日本大震災発生から十二年が経過して、震災前七万四千人を救えた人口も五万九千人を割り込む状況となり、持続可能な社会維持に危機感を持つのは私だけでしょうか。発展的復興が進む一方で、国連が掲げているSDGsに謳われている「持続可能な開発目標」を意識的に達成することだと思っております。幸い昨年は、ウイルス感染の隙を縫って、会員皆様が集っての同窓会総会を開催することができ



建学の歴史を刻み飛躍を確信

同窓会長 村上 進

ましたし、会場が学校であったことと移転新築した校舎の、内覧会も催すことができ、整備された最新技術を駆使した生徒の実習機器を目の当たりにしたことは有意義でありましたし、本当に嬉しい限りです。また、昨秋開催した「第二回会員親睦交流パークゴルフ大会」が同窓会員交流事業として定着し、継続していくものと思えます。

改めまして参加いただきました同窓諸兄に対しまして感謝と御礼を申し上げますと共に、今年の秋の大会参加もご期待申し上げます。開催日も十一月三日の文化の日とし、固定化しました。また今年こそは、同窓会関東支部や仙台支部、三陸支部総会が開催されることを期待します。大災害から復旧・復興した、新たな気仙沼向洋高校として歩み始めた状況や、故郷気仙沼の震災からの復興や明るい将来に向けて、歴史を刻み始めています。さらには被災した波路上の旧校舎は、気仙沼市の震災遺構・伝承館として、津波被害の伝承や防災教育の拠点として生まれ変わり、整備されて、多世代が集い交流し、

後世に伝えるための生きた防災学習の場として、その存在価値が高まっています。宮城県気仙沼向洋高校は、百二十年余の建学の歴史を要遷し、約一万余を数える同窓会が、各界での活躍が報じられています。今後とも益々の活躍を祈念する次第です。結びに、同窓皆様方のご健勝のご活躍と、同窓会事業へのご支援、ご協力を衷心よりお願い申し上げます。会報発刊にあたり挨拶とさせていただきます。

一、鼎が浦に生いたちて 建学ここに 幾星霜 久遠の歴史 固めつつ 海の高文化の 象徴と 海頭高く輝ける おお 気仙沼向洋高

二、望めば遠し 太平洋 金波は躍る 海の幸 科学の力 傾けて 宝庫開かん 使命こそ 我等が担う 誇りなる おお 気仙沼向洋高

三、世界にひびく 水産の 暖を挙げん 我等なり 暖流遙か 南より 盛り上り来る 八百潮の高鳴ること 誇えんか おお 気仙沼向洋高

学校便り

新たななる船出 情報海洋科海洋類型 廣木 裕

令和4年3月に7代目となる「宮城丸」が竣工いたしました。新しい宮城丸の建造につきましては多くの同窓生の諸先輩方のお力添えをいただきましたことに改めて感謝申し上げます。10月には海洋類型2年生19名と専攻科漁業科1年生が乗船し、新型コロナウイルスの影響で静岡県清水港への寄港となりましたが、最新の航海設備や通信設備を活用しての45日間の航海実習を行うことができました。また、8月には地元漁協のご協力もいただき12年ぶりとなる御伊勢湾周辺でのダイビング実習を再開させることができました。今後とも水産・海洋関連産業を担う後輩の育成に努めますので更なるご声援の程よろしくお願いたします。

ダイビング実習(海中ヘントリ)

みなさまに支えられて 情報海洋科情報電子類型 高橋 春義

生徒の健康を第一考え、整備された施設設備を十分に活用し、地元の少子化の中にあって困難な生徒(後輩)募集について考え一年となりました。類型や専攻科を新しい価値観に当てはめて考えるとき、専門教科や実習、資格取得などの教育活動のあり方やどの様にこの理解をいただければと考えましたが、日々の目先ことに追い回されてきました。次年度も様々な場面で同窓会諸先輩方のご支援をお願いいたします。



出前授業(情報電子類型2・3年生) 社会人講話「宇宙技術開発秘話」様 KDDI關スマホリテラシ(令和5年1月24日)

認定新規訓練(社会人対応) 令和4年7月及び11月の各3日間

HACCP認証取得 産業経済科 油谷 弘毅

産業経済科で学ぶ「食に関すること」の重要性は世界的に増している。このようなか、10月に伝統のさんま缶詰でHACCP認証を取得できたことは意義深い。さて、今年度の特筆すべき3年生の活躍を紹介する。「夢を支点に広げる視野」と題した弁論が生徒意見体験発表会全国大会に出場(初)。食品技能コンテスト全国大会に出場(初)。ホヤ殻の有効利用の研究(第2報)が生徒発表会全国大会に出場(3年連続)。本吉共同調理場と連携活動がみやき食育大賞を受賞(初)。

ヨシキリザメのメンチカツ「サメンチ」が県水産加工品評会で特別賞を受賞した(道の駅大谷海岸で発売予定)。課題研究のポスター発表を県気仙沼合同庁舎で開催など、これらは生徒が地域と連携しながら取り組んだ学習成果である。これ以外にも1年生でのカッター、磯採集の再開や、2、3年生でのリクス調理専門学校との連携実習、各種コンテストへの出場、そして意欲的な各種検定への挑戦など、生徒の学びは活発化している。今後も安全な食品の製造・流通の学びを通じ生徒の成長を支えたい。

地域産業連携事業クラフトマン 機械技術科 武田 修司

同窓会の皆様には、日頃より多大なるご支援をいただき誠に感謝申し上げます。今年度入学生より新学習指導要領への移行が始まりました。1年生の情報の授業では、AI・ロボット技術を念頭に、Pythonという言葉に切り替えてプログラミング教育を進めています。探求力の強い子供たちが多く、みるみる成長していく姿が圧巻です。

また、本校では宮城県教育委員会主導の下、地域産業連携事業クラフトマンを実施しております。10日間にわたる長期インターンシップや資格指導、技術的な授業支援、技術大会指導と多くのプログラムを地元企業の皆様と考案し、大きな成果を上げています。その講師陣は本校卒業生が圧倒的に多く、気仙沼水産向洋高校の心意気を次世代に伝えてくださっているのだと感じています。今後とも気仙沼の子供たちを育成するため、お力添えをよろしくお願いたします。

卒業生によるメカトロニクス講習

情報海洋科海洋類型

情報海洋科情報電子類型

産業経済科

機械技術科

産業経済科の研究活動が熱い

産業経済科長 教諭 油谷 弘毅

嬉しいことに全国水産海洋高等学校生徒研究発表大会に3年連続で出場を果たした。内容はホヤ殻の有効利用の研究だ。きっかけは一人の生徒の「廃棄物ホヤ殻の有効利用はできないか」という思いだった。

コロナで学校活動が制限される中、生徒は時代の変化に対応しオンラインを駆使して、たった一人で研究を進めた。そしてホヤ殻から紙を削り出し、発表では「産廃問題の解決を通じて地域振興に繋げたい」と夢を語った。この研究が気仙沼向洋高校史上初の研究発表全国大会出場となった。令和2年度のことである。

令和3年度、この思いを引き継ぎ、今度はホヤ殻に含まれるタンパク質に着目、価格高騰で経営を圧迫している養殖関係者に取り組み始めた。実験室でキンギョにホヤ殻入り餌の給餌実験を行い、餌への転用を示唆した。令和4年度はキンギョをヒラメに変えて実用化に向けた研究をスタートさせ、ヒラメにホヤ殻を食べさせても悪影響を与えないことを示した。この2つの研究もそれぞれ全国大会に出場、2年連続で気仙沼市長を表敬訪問し気仙沼向洋高校生の探究力を直接報告できた。これらは地域・大学との連携成果である。

このほかにも研究成果は枚挙に暇が無い。本吉共同調理場とのサメ肉給食献立開発(R4みやき食育大賞)、ヨシキリザメのメンチカツ(サメンチ)開発(県水産加工品評会特別賞)、幼稚園児に気仙沼の海を伝えるための絵本創作など、各報道にも盛んに取り上げられた。

探究学習「課題研究」。その名のとおり、生徒は自分たちで課題を設定し、地域に飛び出し、見聞きた情報を分析し、連携して問題解決のプロセスを踏んだ。そして成果はポスターにまとめ、校外でも発表している。受賞経験の有無には関係なくこの研究も素晴らしいと、外部有識者からもお褒めの言葉をいただいている。引き続き、生徒の探究活動に伴走する。同窓の皆様にはその成果をぜひご期待いただきたい。



研究発表東北大会での表彰

編集後記 同窓会会報「陸水23号」の発刊にあたり一言御礼を申し上げます。この度は、校務多忙の中、また、コロナウイルス感染症で緊張を強いられている状況の中において、高橋校長先生はじめ関係の先生方、同窓役員諸兄に大変感謝申し上げます。今年もコロナ禍で大変な状況の中、同窓会活動を滞らせることなく、ご指導いただきました。特に3年振りの同窓会総会開催は、ヨシキリザメのメンチカツをテーマとしてお世話をしていただきました。昨年同様開催されている同窓会親睦パークゴルフ大会も多くの諸先輩方の協力を得て無事開催できた事にも大変感謝申し上げます。同窓会の記録としての「陸水」は次回も発行し続けます。これからも同窓生諸兄のお力添えをお願いします。 同窓会会報「陸水」編集委員

同窓会便り



ご挨拶

校長 高橋 英勝

同窓会の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私が気仙沼向洋高校に赴任してから早くも二年が経とうとしております。昨年、コロナウイルスとの闘いの中で、さまざまな不運な出来事もありましたが、どうか学校は落ち着いた状態を保つことができたと感じています。

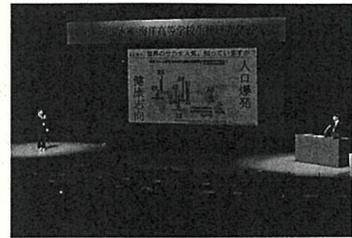
今年の新入生は八十八名、三年連続で十名ずつ減少し、学校全体で二九二名(二六〇名定員)となっております。その中でも、相模部が県三位、柔道と女子バスケットが地区優勝、ヨット部も東北大会出場を果たしておりますが、結果に結びつかないながらも、運動文化部問わずほとんどの部がしっかりと活動しており、このことが学校全体の落ち着きに好影響を及ぼしていると感じております。

また、卒業後の進路状況でも、地元・県内企業への就職はもちろん多くの生徒が大学に進学しております。中でも、海洋類型の三年生が東北医科薬科大学の薬学部へ合格したことは、実業高校としては他に例を見ないほどの快挙と言えます。これは進路指導部の導きで、自分で勉強する習慣を身につけた結果で、教員集団の頑張りが生徒の可能性を引き出した成果であると言えます。

しかし、このような情報が十分に伝わっておらず、先日の高校入試第一希望調査においても、機械技術科以外は定員を下回る厳しい状況となっております。昨年、小中学生や保護者の方々に本校の实力を知ってもらうことが私の仕事であると考え、この一年、学校ホームページの改善や学校広報誌やリーフレットの作成、平日放課後の学校説明会実施など、新しい広報活動を実施してまいりました。魚市場の展示スペースには、同窓会のお力添えのおかげで、本校の歴史や宮城丸の活動をアピールするボードが設置されております。

是非これからも同窓会員の皆様のご理解とご協力を賜り、この素晴らしい環境がいつまでも存続して、これからのより多くの生徒が地元のために貢献していけるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

ある教育活動については、今年度は石巻専修大学と連携協定を結び、HACPの認証を受け、機械技術科の出身授業も復活した様子は、各報道でも取り上げられました。水産高校生発表大会では三年連続で全国大会出場を続けた上に、意見発表全国大会初出場も果たしました。さらにサメ肉のメンチカツ「サメメンチ」で加工品品評会特別賞受賞、大谷小学校との連



3年連続全国水産研究発表出場の様子

試第一希望調査においても、機械技術科以外は定員を下回る厳しい状況となっております。昨年、小中学生や保護者の方々に本校の實力を知ってもらうことが私の仕事であると考え、この一年、学校ホームページの改善や学校広報誌やリーフレットの作成、平日放課後の学校説明会実施など、新しい広報活動を実施してまいりました。魚市場の展示スペースには、同窓会のお力添えのおかげで、本校の歴史や宮城丸の活動をアピールするボードが設置されております。

是非これからも同窓会員の皆様のご理解とご協力を賜り、この素晴らしい環境がいつまでも存続して、これからのより多くの生徒が地元のために貢献していけるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



令和4年度 同窓会総会



お世話にいただいたヨット部OB会の方々

第2回親睦パークゴルフ大会

第一回親睦パークゴルフ大会を十一月三日に気仙沼パークゴルフ場で行いました。今年度は三十五名の同窓生の皆様にお集まり頂き、秋晴れのなかで同窓生同士の親睦を深めることができました。※来年度も十一月三日に開催予定です。

【大会結果】(上位10名まで)

| 順位 | 氏名 | スコア |
|----|-------|-----|
| 優勝 | 大阪 太 | 102 |
| 2位 | 菅原 倉雄 | 110 |
| | 熊谷 信雄 | |
| | 川村 正信 | |
| 6位 | 宮川聖徳 | 111 |
| | 山田正一郎 | |
| 8位 | 村上 剛 | 112 |
| | 小野寺克行 | |
| | 及川 宏 | |



※同スコアの場合は、年齢が上の方から上位とさせていただきます。

技能五輪全国大会

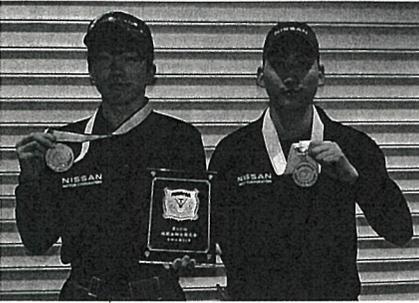
村上さんが最高の金賞

向洋高出身 初出場で快挙

千葉市の専修メッセメイン会場に先月開かれた技能五輪全国大会(厚生労働省など主催)で、気仙沼向洋高出身の村上快仁さん(18)が、自動車工職種で最高の金賞(厚労大臣賞)に輝いた。自動車板金職種では、同校出身の芳賀能登さん(21)も同賞を受賞。2人が2日母校を訪れ、後輩や恩師に入賞を報告した。

目下今年41職種に11、世界一を目指す014人が出場した。技能五輪に挑戦する村上さんは鹿折中出、日産に入社。社内身で、気仙沼向洋高機の先輩に追いつくよう、技能五輪選手として、連日の訓練で技術力と自信を身につけていた。結果、1年目の挑戦に成功した。

自動車工は、車の整備技術のスピードと精度を競う職種で、6人1組でエンジンの不具合を、技能五輪は今度を見つけて修理する。六つの課題を2日間にわたる計9時間かけてこなし、制限時間内で多様な工程の間、高度な技術で溶接技術大会などで優勝できなかった悔しさを、今年こそ克服したいと意気込んでいる。今年の出場が最後となった芳賀さんは、新車の試作部門で働く予定で、1年経験を今後の仕事に生かしたいと話した。



技能五輪で金賞に輝いた村上さんと敢闘賞の芳賀さん

技能五輪は、原則23年技能の技術日本一(歳以下を対象とした)を競う大会。60回以上出場した。技能五輪に挑戦する村上さんは鹿折中出、日産に入社。社内身で、気仙沼向洋高機の先輩に追いつくよう、技能五輪選手として、連日の訓練で技術力と自信を身につけていた。結果、1年目の挑戦に成功した。

自動車工は、車の整備技術のスピードと精度を競う職種で、6人1組でエンジンの不具合を、技能五輪は今度を見つけて修理する。六つの課題を2日間にわたる計9時間かけてこなし、制限時間内で多様な工程の間、高度な技術で溶接技術大会などで優勝できなかった悔しさを、今年こそ克服したいと意気込んでいる。今年の出場が最後となった芳賀さんは、新車の試作部門で働く予定で、1年経験を今後の仕事に生かしたいと話した。

令和3年度 事業報告

令和3年
4月2日 役員選挙委員会 気仙沼向洋高校入学式(不参加)
4月8日 第1回役員会 気仙沼向洋高校
4月26日 役員選挙委員会 気仙沼向洋高校
5月10日 役員選挙委員会 気仙沼向洋高校
5月24日 第2回役員会 気仙沼向洋高校
6月11日 役員選挙委員会 気仙沼向洋高校
6月21日 同窓会総会 中止
6月 同窓会総会 中止
7月 同窓会総会 中止
7月16日 同窓会総会 中止
(総会資料送付)
8月 同窓会総会 中止
10月11日 第3回役員会 気仙沼向洋高校
11月3日 第1回親睦パークゴルフ大会
12月10日 第4回役員会兼忘年会 パークゴルフ場
令和4年
1月14日 第5回役員会 気仙沼向洋高校
1月15日 同窓会総会 気仙沼向洋高校
3月1日 卒業式 参加中止
「陸水」第22号発行 700部
3月25日 同窓会総会 気仙沼魚市場
宮城丸竣工式

気仙沼向洋高等学校同窓会 会計監査報告書
令和3年度気仙沼向洋高等学校同窓会 一般会計及び特別会計の監査報告書、野査監査を併記したところ、適正、かつ正確に報告されていることを確認し、これを報告申し上げます。
令和4年6月20日
監事 気仙沼向洋高等学校同窓会
小松八郎・高橋英勝・川村秀俊

令和3年度 同窓会一般会計決算書

| 1 収入の部 | | | | | 2 支出の部 | | | | |
|--------|-----------|-----------|-----------|----------------------|----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 | 科目 | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
| 繰越金 | 1,161,477 | 1,161,477 | 0 | 前年度繰り越し | 会議費 | 50,000 | 3,525 | △ 46,475 | 謝辞代 |
| 事業費 | 379,200 | 369,000 | △ 10,200 | 500円×379名 100円×1名 | 事業費 | 400,000 | 1,046,629 | 646,629 | 寄附金(伊勢等) |
| 総会費 | 200,000 | 0 | △ 200,000 | 総会中止のため | 旅費 | 250,000 | 0 | △ 250,000 | 寄附金(伊勢等) |
| カボチ券 | 30,000 | 10,695 | △ 19,305 | 券額1000円 1000円×9名 | 負担金 | 5,000 | 5,000 | 0 | 寄附金(伊勢等) |
| 同窓会入金 | 97,000 | 98,000 | 1,000 | 1,000円×98名 | 慶弔費 | 100,000 | 15,000 | △ 85,000 | 寄附金(伊勢等) |
| 雑収入 | 10 | 11 | 1 | 利子 | 広告費 | 40,000 | 39,270 | △ 730 | 陸水「パークゴルフ」 |
| 合 計 | 1,867,687 | 1,639,183 | 1,001 | | 通信費 | 40,000 | 25,683 | △ 14,317 | 陸水「パークゴルフ」 |
| 2 支出の部 | | | | | 3 次年度繰越金 | | | | |
| 収入金額 | 1,639,183 | | | | 収入金額 | 1,135,107 | | | |
| 支出金額 | 1,135,107 | | | | 支出金額 | 504,076 | | | |
| 差引残額 | 504,076 | | | | 差引残額 | 504,076 | | | |

令和3年度 同窓会特別会計決算書

| 1 収入の部 | | | | | 2 支出の部 | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----|----|------------------------|-----------|-----|-------------|----|
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 | 科目 | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
| 繰越金 | 1,332,252 | 1,332,252 | 0 | | 事業費 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑収入 | 12 | 11 | △ 1 | | 予備費 | 1,332,263 | 0 | △ 1,332,263 | |
| 合 計 | 1,332,264 | 1,332,263 | △ 1 | | 合 計 | 1,332,263 | 0 | △ 1,332,263 | |
| 3 次年度繰越金 | | | | | 令和3年度 同窓会名簿売上運用資金会計決算書 | | | | |
| 収入金額 | 1,332,263 | | | | 収入金額 | 50,000 | | | |
| 支出金額 | 0 | | | | 支出金額 | 0 | | | |
| 差引残額 | 1,332,263 | | | | 差引残額 | 50,000 | | | |

令和3年度 同窓会名簿売上運用資金会計決算書

| 1 収入の部 | | | | | 2 支出の部 | | | | |
|----------|--------|--------|----------|----|------------------------|--------|-----|----------|----|
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 | 科目 | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
| 繰越金 | 50,000 | 50,000 | 0 | | 事業費 | 0 | 0 | 0 | |
| 売上金 | 10,000 | 0 | △ 10,000 | | 予備費 | 60,000 | 0 | △ 60,000 | |
| 合 計 | 60,000 | 50,000 | △ 10,000 | | 合 計 | 60,000 | 0 | △ 60,000 | |
| 3 次年度繰越金 | | | | | 令和4年度 同窓会名簿売上運用資金会計決算書 | | | | |
| 収入金額 | 50,000 | | | | 収入金額 | 0 | | | |
| 支出金額 | 0 | | | | 支出金額 | 0 | | | |
| 差引残額 | 50,000 | | | | 差引残額 | 50,000 | | | |